

建築士

おおた

春季号

2010 NO108



「ひかり空、普光寺」

R. Kansano



社団法人 大分県建築士会

CONTENTS

1. すべての建築士のための総合研修	事業委員会
4. CPD・専攻建築士制度改正について	CPD・専攻建築士委員会
6. 全国青年委員長会議に出席して	<中津支部> 山村 増治
8. 女性部会のPage	<大分支部> 高山 鮎美
11. シリーズ 登録文化財 No.29 富喜寺	<高田支部> 後藤 憲二
14. 連載 鮎美ママのハッピーエッセイ	<大分支部> 高山 鮎美
16. インフォメーション (支部便り)	
~ 三重支部 ~	後藤 康仁
~ 日田支部 ~	櫻木弘三郎
~ 別府支部 ~	岡田 宏基
20. 会員紹介	<佐伯支部> 原田 芳明 <佐伯支部> 甲斐 正 <高田支部> 後藤 憲二 <大分支部> 後藤 靖之
22. My Best Book	<宇佐支部> 古市 裕里 <日田支部> 梶原 宏一 <臼杵支部> 赤嶺 竜一 <佐賀関支部> 渡邊 豊基
24. My Work	<別府支部> 岡田 宏基 <大分支部> 岐部 和久 <臼杵支部> 赤嶺 竜一 <三重支部> 後藤 康仁
26. おおいた建物発掘隊 - 玖珠町編 -	<玖珠支部> 白地 泰憲
28. ぐるめ探訪	<佐伯支部> 井上 一則 <別府支部> 須藤 祐未
29. 事務局だより	大分県建築士会事務局



〔表紙版画作者〕

川野 和男さん(竹田支部 相談役)

CPDオープン化対応

(社)大分県建築士会主催

すべての建築士のための総合研修

緊急案内

[平成22年度 建築士法第22条の4に基づく資格者研修]

《継続能力開発制度特別認定研修 (CPD : 12単位)》

主な研修内容

- ◇戸建住宅コース ……「新築編、建築構造編、法・制度編」
- ◇建築設計施工技術向上コース ……「宅地と地盤、アスベストについて、耐震木造」
- ◇集合住宅コース ……「マンション設計のポイント」
- ◇環境エネルギーコース ……「改正省エネルギー法のレシピ等」
- ◇ビジネスコース ……「顧客満足度を高める方策等」



特別認定研修
CPD : 12単位

平成20年11月に改正建築士法が施行され、建築士法第22条の4第5項において「建築士会及び建築士連合会は建築士に対し、その業務に必要な知識及び技能の向上を図るための建築技術に関する研修を実施しなければならない。」と規定されました。これを踏まえて本会では「建築士総合研修」として所属する組織と関係なく、すべての建築士を対象とした研修を、企画・実施することになりました。受講価値を「定期講習」以上に高めるために、総論的講義から一歩進んで、設計・監理・施工等の現場における実務に直結する知識や技術を中心とした講義としています。

多くの建築士にとって、最近の社会の変化は早く、そして多様であり、業務に必要な知識や技能についても、幅広く習得することが要求されているため、実務に直結した講習内容となっています。また本研修は、CPD制度のオープン化に伴い、建築士会の会員はもとより、すべての建築技術者も講習対象としておりますので、ふるって参加いただけますようご案内申し上げます。尚、2日間の受講とさせていただきます。

■ 日時/会場 ※5月22日と6月5日の2日間でCPD単位12が交付されます。

日 回	日	時	会 場
1日目	5月22日	10:00~17:00	大分文化会館第1小ホール
2日目	6月5日	9:40~17:00	大分文化会館第1小ホール

■ 時間・研修科目 (都合により、一部変更する場合があります。)

日 回	代表的な研修内容
1日目 5月22日	戸建住宅の新築(設計の進め方、監理手法、施工事例)/法・制度(確認と手続き、瑕疵担保履行法解説)/建築構造(耐震診断等)
2日目 6月5日	集合住宅(マンション設計のポイント)/建築設計施工技術(宅地と地盤/アスベスト診断・除去工事/地震に強い木造建築)/改正省エネルギー法のレシピ/CASBEEの基礎知識と応用事例/自然エネルギーとCO ₂ 削減/顧客満足度を高める方策/業務拡大の方策

■ 講 師 大分大学井上正文教授、鈴木義弘准教授他、主に建築士会会員が担当します。

■ 受講料 (2日間の受講料)

本会会員	14,000円	税・テキスト代含む
一般	18,000円	税・テキスト代含む

※テキストは当日会場にてお渡しいたします。
 ※申し込み後の受講料のご返金はお断りさせていただきます。

■ テキスト

2010年版 すべての建築士のための総合研修テキスト(非売品) 他 編集・発行 / (社) 日本建築士会連合会
--

■ C P D

継続能力開発制度特別認定研修 12単位

※CPDポイントは、本会CPDに登録することで交付されます。登録されますとICカードを発行いたしますので、研修参加時にこのカードを持参してください。

■ 定員及び申込締切

定員は100名です。定員に達し次第、締切します。

■ 申込方法

申込書を郵送又はFAXの上、下記口座に振込。(振込手数料はご負担願います)	
振込指定口座	大分銀行 本店 普通預金口座 No.1356856 社団法人 大分県建築士会 会長 芳山 憲祐
申込書の宛先	〒870-0022 大分市大手町2丁目2-7 田原ビル2F (社) 大分県建築士会 TEL 097-532-6607 FAX 097-532-6635

※申込書とご入金の確認後、受講券をFAXします。(FAXのない方には郵送します)
 ※申込書に記載された個人情報は、研修実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本研修に関連する情報の送付に使用し、それ以外の目的には使用いたしません。



【研修会場案内図】
「大分文化会館」
 大分市荷揚町4番1号
 ※駐車場は城址公園内です。

[主 催]

(社) 大分県建築士会
 (社) 日本建築士会連合会

● 「すべての建築士のための総合研修」プログラム ●

【1日目】 5月22日(土)

CPD単位数/6

I 戸建住宅コース

① 新築編

	内 容	研修時間(分)
1	現代住宅の平面構成の動向と課題～住まい方調査を通じて考える 鈴木義弘 氏 [大分大学工学部准教授]	10:00~11:30
2	寒冷地域での設計上の留意点 藤原秀樹 氏 [(有) 藤原設計]	11:30~12:00
3	戸建住宅の工事監理手法 石井鏡成 氏 [(有) 石井建築研究所]	13:00~13:50
4	戸建住宅の施工事例 石井鏡成 氏 [(有) 石井建築研究所]	
5	戸建住宅の耐震診断と改修 浅野健治 氏 [(株) 浅野建設/浅野住環境デザイン]	14:00~14:40

② 建築構造編

1	耐震診断 佐藤典美 氏 [大分県建築士会建築構造技術センター]	14:45~16:00
---	------------------------------------	-------------

③ 法・制度編

1	戸建住宅に必要な法確認と手続き 後藤松之助 氏 [大分市役所建築指導課]	16:00~16:30
2	定期報告制度について 後藤松之助 氏 [大分市役所建築指導課]	
3	住宅瑕疵担保履行法について 藤山邦彦 氏 [(株) 日本住宅保証検査機構]	16:30~17:00
4	住宅版エコポイント制度の概要について 藤山邦彦 氏 [(株) 日本住宅保証検査機構]	

【2日目】 6月5日(土)

CPD単位数/6

II 集合住宅コース

	内 容	研修時間(分)
1	マンション設計のポイント 星野一広 氏 [(株) ルネス研究所]	9:40~10:40

III 建築設計施工技術向上コース

1	宅地と地盤について 長尾順一 氏 [豊国建設(株)]	10:45~11:30
2	アスベスト診断分析について 岡 光一 氏 [(財) 西日本産業衛生会 大分労働衛生管理センター]	11:30~12:00
3	アスベスト除去工事について 吉田邦昭 氏 [建設業労働災害防止協会]	13:00~13:40
4	地震に強い木造建築の作り方 井上正文氏 [大分大学工学部長]	13:45~15:05

IV 環境エネルギーコース

1	改正省エネルギー法のレシピ 宮崎隆博 氏 [(有) アーバンビジョン建築事務所]	15:10~16:10
2	CASBEEの基礎知識と応用事例 宮崎隆博 氏 [(有) アーバンビジョン建築事務所]	
3	自然エネルギーとCO ₂ 削減 宮崎隆博 氏 [(有) アーバンビジョン建築事務所]	

V ビジネスコース(広がる業務の幅)

1	顧客満足度を高める方策 後藤憲二 氏 [西日本ホーム(株)]	16:15~17:00
2	業務拡大の方策 後藤憲二 氏 [西日本ホーム(株)]	
3	間違いのない業務の進め方 後藤憲二 氏 [西日本ホーム(株)]	
4	新規ビジネス 後藤憲二 氏 [西日本ホーム(株)]	

CPD・専攻建築士制度改正について

社団法人 大分県建築士会

現在、建築士会会員のみを対象に行ってきたCPD・専攻建築士制度の大幅な制度改正を平成22年4月1日から実施することになりました。

すでに会誌「建築士」12月号に詳しく紹介されていますが、オープン化をすることや現在の手帳に変わりCPDカードを発行することなど大きな改正となっています。

◆ 現在のCPD制度との相違点

- 現在のCPD制度は、建築士会の会員限定の制度で、CPD手帳にバーコードシールで単位を集積し、専攻建築士を目指すものでした。
この場合、自己研鑽として認められていたのは講習会等の参加はもちろん、業務や委員会活動、自己学習等多岐に亘っていました。
- 新CPD制度は、建築士会員はもとより、すべての建築士及び建築関連技術者が参加できるものとなり、現在の手帳をカードに改め、基本的には参加型講習会等で研修・研鑽することで単位を集積するものとなります。
登録されたCPD単位は専攻建築士の登録・更新以外に大分県や自治体等の発注する公共工事の入札（総合評価方式で対象となっているもの）の評価に採用されています。
- 現在、手帳をお持ちの方も新CPDに参加するためには、新たにCPDカードの購入が必要となります。

◆ 新CPD制度の単位換算基準

- 今まで単位換算基準の対象としていた、委員会活動型研修や認定教材および認定図書以外の自習型研修、事前認定研修以外の自己申告による研修・実務による能力開発については対象としないことになりました。ただし、自己申告型においては、申告されたプログラムの内容等により認定する場合がありますが、その際の審査及びデータ登録は有料とし、その費用は申請者ご本人に負担していただきます。

◆ 新CPD制度の参加方法

- 新CPD制度に参加するためには、まずCPDカードを取得する必要があります。
(社)大分県建築士会では、随時CPDカード登録申請を受け付けます。
登録希望者は、「登録申請書」に初期登録費(会員は無料)、カード発行費・データ登録管理費(現在手帳をお持ちの方はカード発行費のみ)を添えてお申し込みください。なお、カードはICカードとなり、製作及び送付に2ヶ月程度かかります。
※登録申請書は、建築士会HP (<http://www.oita-shikai.or.jp>) よりダウンロードできます。

◆ 新CPDの使用

- 新CPDカードはICカードとなり、あらかじめ登録された講習会等の受付に備えられたカードリーダーに、カードをかざすことで参加者の登録を行い、参加したことで単位が集積されていきます。(今までのバーコードシールは発行しません。)
- 登録された単位は、建築士会本部事務局で証明を受け、確認できます。また個人の取得単位数はインターネット上で確認できる仕組みになる予定です。(4月1日以降より)

◆ 新CPDカード

- 新CPDカードはICカードとなります。

◆ 専攻建築士

- CPD制度と併せて専攻建築士制度もオープン化され、すべての建築士が登録できることになりました。建築士免許取得後、5年以上経過した建築士で、申請時の直近1年間の新CPD単位を12単位以上お持ちの方が専攻建築士認定基準となります。

CPD制度にかかる費用一覧表

	会員(正会員・準会員)	非会員
1. 初期登録費	無料	2,000円
2. データ登録・管理費(年額)	1,000円	3,000円
3. CPDカード発行費	1,000円	1,500円
4. 証明書発行費	500円	1,500円
5. 事後申請データ登録費	500円	1,500円

プログラム審査費(1開催あたり)	5,000円
プロバイダー登録費(年額)	50,000円

平成21年度 全国青年委員長会議に 出席して

中津支部 山村 増治

3月6日、7日に東京で行われる全国青年委員長会議に出席することに。関東一円を“トウキョウ”と認識し、路線図がもつれた毛糸のように思ってしまう私は、出発一週間ほど前から結構緊張していました。昨年の参加の要請を断った理由もそれでした。〈当日入りは何が起きるかわからない〉ので、前日の5日に新幹線で“トウキョウ”に向かいました。なぜ新幹線なのか、それは羽田が遠いからです。5時間半の道程でした。思っていた程の心配事もなくすんなり到着し、知り合いの家に一泊させてもらいました。

会議当日、会場入りした私は、連合会の委員として参加していた高田支部の後藤さんを見つけて、『ほっ』としました。各自座る席は決められていて、私は前から2番目の一番端（廊下側）、後ろを気にせず、人の話は良く聞こえるし、何かあればすぐに部屋から出られる。自分の中ではベストポジションでした。『今日は何とかいけそうだな』と思った瞬間です。



会議が始まり、連合会青年委員長の木村氏の挨拶で、会議テーマである「再考！建築士会ブランディング」についての問い掛けが、『ブランディングとはなんなのか』その言葉に、何の準備もせずにこの場に来ている自分に気付き、“トウキョウ”に浮かれていた自分が恥ずかしいと思いました。



(社)日本建築士連合会青年委員長 木村 勇治 氏



(社)日本建築士連合会 会長 藤本 昌也 氏

その後、連合会会長の藤本昌也氏による講演がありました。雑誌で名前は見たことはありましたが、本人を見るのは初めてでした。流石“トウキョウ”。

連合会青年委員会からの「報告及び提案」の後、ワークショップが始まりました。



昨年と同じ、ワールド・カフェ方式でのワークショップです。が、昨年参加していない私には何がなんだか解りませんでした。簡単にまとめると、

6人がテーブルに着き30分程度の議論を、メンバーを換えて3回行い、4回目に最初のメンバーに戻り、それまでに出了内容を持ち寄り、テーブル毎に「建築士会ブランディング」に必要なことを一言で表す。といった手法でした。

いざ始まると、とにかく色々な情報が次から次に頭に流入してきて、本当に自分に必要なものだけが頭に残ったような気がしました。私のいたテーブルは、「住育」という言葉を、私自身は「地域性」という言葉を書きました。ワークショップが終わり、気付けば濃密な5時間を過ごしていました。短時間でこんなに脳を使ったのは初めてで、異常に疲れました。



場所を変えての懇親会は、みんな大盛り上がりで、特に联合会の方々が一番楽しんでいたように見えました。その分準備が大変だったんでしょう。お疲れ様でした。



各県のお土産交換では、静岡県のお土産として、浜松餃子煎餅と、数年後の大河ドラマになるかもしれない、初代中津城主 黒田官兵衛をモチーフにしたアツ官兵衛銅鑼焼きを交換しました。懇親会後は、九州ブロックのメンバーで集まり、懇親会場になった

居酒屋の数件隣の居酒屋で2次会をしました。土地勘が無いのであまりウロウロ出来ませんから。

会議2日目、株式会社コーチ・エイの吉田忍氏によるセミナーが行われました。

「自発的行動を促進させるための コミュニケーション技術」

タイトルは良く解りませんが、内容は、眠気も吹っ飛ばす、面白く為になる話でした。



その後、前日のワークショップの続きが行われました。前日の最後に各自が書き残した言葉と、同意語の言葉を持つ人が集まり、「建築士会ブランディング」の為にすべき事をまとめました。



今回初めて全国青年部長会議に参加させて頂き、短い時間の中で多くの事を知り、学び、そして気付かせてもらった様に思います。以前から、青年委員長の岐部さんが、会議には同じ人が行かないようにする。一人でも多くの人に参加してもらいたい。と言った意味が良く解りました。今回参加して得た経験を今後の士会活動や、自分自身の仕事に役立てて行きたいと思います。

女性部会のPage^{ページ}

平成21年度 第2回女性建築士住宅セミナー報告

開催日時 平成22年3月6日(土) 13:30~17:00
テーマ 『やっぱり木の家がほしい』
内容 講演会 講師：簗原 元さん
主催 大分県農林水産部林産振興室
(社)大分県建築士会女性部

大分支部 高山 鮎美

平成22年3月6日、大分文化会館 第2小ホールにて、『平成21年度 第2回女性建築士住宅セミナー』が開催されました。今回は、伝統工法を手掛ける親方のもとで9年間修行され、現在、大分で手造りの家の良さを広めていきたいと活動中の棟梁、簗原元さんによる講演会とワークショップ形式での木の紹介や木組みの実演、質疑応答などが行われました。

まず、大分県建築士会女性部部長の阿南春美さんより『開会の挨拶』で、第1回住宅セミナーの報告が行われ、「木の家がやっぱりいいな・・・と思って頂ける様なセミナーになってほしい」と述べられました。



次に、大分県農林水産部林産振興室の首藤栄蔵さんより『主催者挨拶』で、大分方式乾燥材についてのお話をされ、「この住宅セミナーをきっかけにして、県産材を使ってほしい」と述べられました。



そして、いよいよ簗原さんによる『講演会』です。まず初めに、「木が好きなので、木の魅力が伝わるように話していきたい」と述べられ、『建築』の道に進まれたきっかけや『伝統工法』や『木の家造り』を行うようになったいきさつをお話されました。

建築の道に進まれたきっかけは、小さい頃からプラモデルが好きだったからだそうです。しかし、実際の大学での勉強は、設計や構造がメインで、『ものづくり』という所からは離れたもの。思い描いていたものとは「違う」と感じていたところ、『古民家再生・保存』を手がけられている益子昇さんの記事を建築雑誌で読み、関心を抱き、「弟子にして欲しい」とお手紙を送られたそうです。残念ながら、益子さんは、ご自身の年齢の関係もありお弟子さんを取られていなかったのですが、強い思いが通じ、「ワークショップを行うので来てみたらどうか」というお誘いを受け、参加。それをきっかけに、同じ様な志で活動されている方を紹介して頂き、その足で、青春18切符を活用して埼玉まで行かれ、仕事を決めたそうです。

そのすごい行動力から、意思の強さがうかがえます。



前半は、伝統工法の家について、沢山のお写真を投影しながらのお話で、お施主さんが建具やさんという家では、昔使われていた、高さ1650ほどの建具をそのまま活用しており、とても味があり雰囲気の良い仕上がりになっていました。また、居間の中央に大きな丸柱を配した空間は、丸柱がものすごい存在感で、まさに大黒柱。見た瞬間、この木に寄りかかって本でも読みたいなあ・・・と思い、家の構造の一部でありながら、家具にも成り得ると思えました。更に、通常なら活用の難しい湾曲材も、玄関框に使うことで、自然の姿が遊び心のある仕上がりになっていました。

どの家も、細かいところまで本当によく考えられていて、木の種類や同じ材でも部分によって違う特徴をうまく活用し、時には遊び心のある細工も施されており、とことん拘り抜いたものが形となった姿は、本当に素晴らしく、木の家の良さが一目にして伝わってきました。木や自然と対話しながら施工され、木の知識と技術があつてこそ成せる『職人技』を目の当たりにしたと同時に、『職人魂』を感じました。

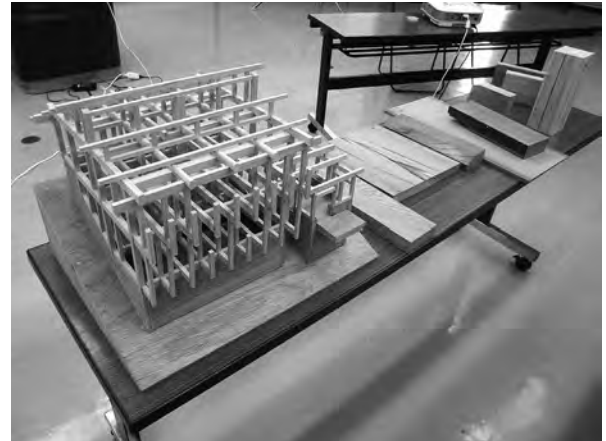
その他に、『木の良さ』についても語られ、落葉によって土を作り、若木は酸素を排出するので環境においてもよく、熟成した木はほとんど酸素を出さないで、活用して次を育てる事で再生可能という事。新建材から出る化学物質による室内環境汚染もなく、現在よくある家は、高気密・高断熱化することでカビやダニの発生、アトピーや化学物質過敏症にもつながるが、季節によって膨張・収縮し、吸湿性のある木の家は健康にもよいという事。強度も、コンクリート・アルミ・花こう岩・大理石に比べても杉などの木は強く、腐朽菌については、しっかり考えて作り手入れをすれば大丈夫などとお話しされ、最後に、「木は人に迷惑をかけないので是非使ってほしい」と述べられました。

その後、席の配置を変え、まず、「スギ・ヒノキ・ナラ・ヒバ・マツ・サクラ・ケヤキ・クス・キリ・クリ・サワラ」等、一部、実際の木のサンプルを手にしながら、それぞれの木の特徴などをお話し頂きました。



例えば、『クス』は自然の虫除けとして、ナフタリンが開発される前にはよく使われていた事。『キリ』は火に強いので、昔、火事の際には、キリの箱に大切なものを入れ水をかけて持って逃げたなど、幅広くお話をして下さいました。印象的だったのは、「床

材など、傷が付かないように合板で・・・という考えの方がいらっしゃるが、物を落としたり、椅子を引きずらないように気をつける気配りは、外での行動や人間形成にも役立つのではないかとお話しされた事でした。本当に奥が深いです。



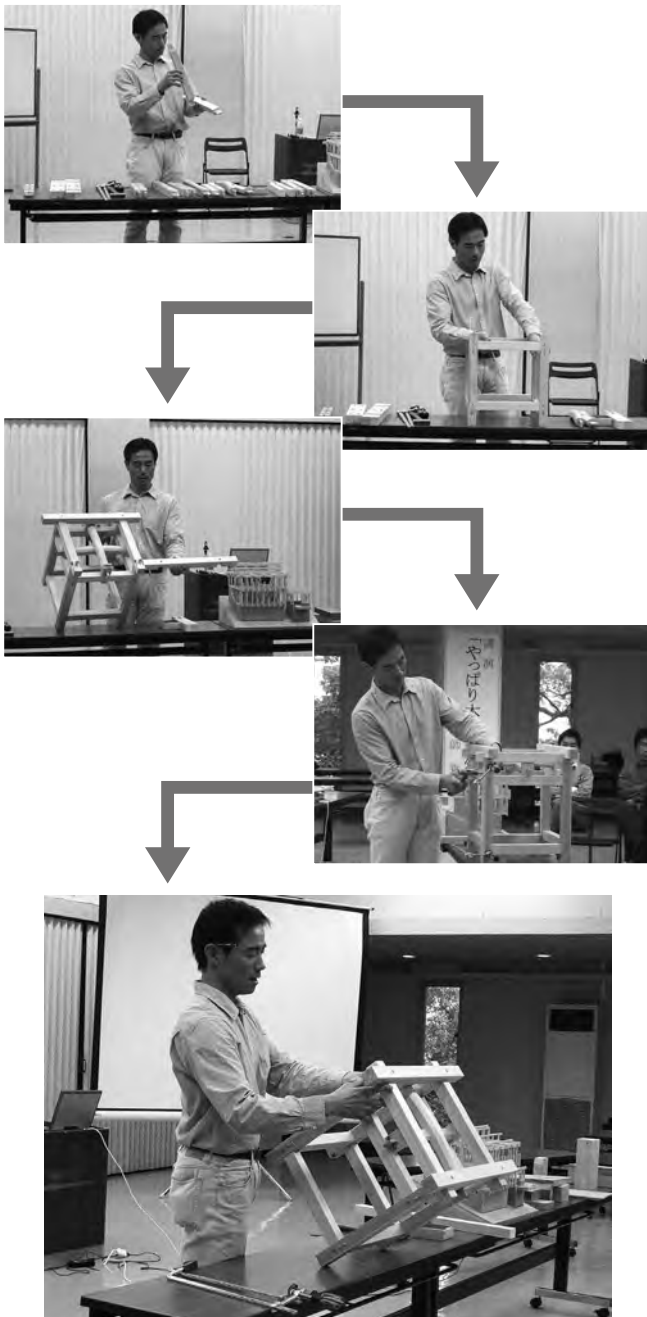
▲軸組み模型は、現在手がけられている住宅のもので、敷地に傾斜がある為、施工の参考にされるそうです。

質疑では、「スギでも大きな部材を使えるのか?」「地震に耐えられるのか?」「土壁は壊れやすいのではないのか?」など、構造上の質疑が多くあげられましたが、「スギでも大丈夫。木の家には、必ず『割れ』が発生するもので、どこかに逃げ場を作ってあげてはいけません。地震などで土壁は割れるが、それによって他へのダメージを少なくしている。伝統工法の家には斜材が入っていないが、他の材への負担を避ける為にあえて使わないのであって、貫が斜材の役割を果たしているので、大丈夫。」と答えられました。また、「伝統工法と在来工法では木材量は違うのか?」という質疑には、「仕口を作ったり、欠損を少なくする為に大きな材を使う箇所があるので、伝統工法の方が多少は量が多くなるが、在来工法での小さな材を無くせるので、2倍・・・3倍となることはない」と答えられました。最後に、「確認申請はどうなっているのか?」という質疑があがり、答えは「普通には通らなくなっており、確認が不要な場所や条件を満たした平屋なら可能な場合もある。」とのことでした。現在の建築基準法をクリアできる木の家ほとんどは、金物を使わなくてはならず、金物を使わない伝統工法での建築は難しくなっているのです。その為、伝統工法を残していける様に全国的にも署名活動がされており、参加者の皆さんにも呼びかけられました。

最終的には、金物を使わない木組みを目の前で実演して下さい、参加者の皆さんの目は釘付けでした。



▲これらの材が、数分後には・・・。



▲完成。
ミニチュアとはいえ、その姿眼差しは、真剣でした。

講演会後には、箕原さんに直接お話をうかがったり、模型を間近に見たり、木のサンプルに触れ合いをかいだりされる方もいらっしゃいました。また今回は、木の家の写真をパネル化し、展示してご覧頂きました。



参加者の方々に書いて頂いたアンケートには、「伝統工法に興味がわいてきた。」「木の家造りの過程を知る事で、木の家の良さが理解出来た。」「国土の7割が森林という話からも、木の事をよく考え、木を生かしていければと思った。」「人間も自然界の一部なのだったと思った。」「木の家にはあこがれるが、保存(維持・管理)が大変そうだとずっと思ってきた。木の事を知らずに、建てたり住んだり出来ないと思った。」「コストやリスクをもっと説明して欲しかった。」「女性建築士の方のパワーを感じ、もっと活性化し、社会を活気づけたらいいと思った。」などの感想を頂きました。

今後取り上げて欲しいテーマ・セミナーについては、「大分の女性建築士が造った家(木の家)の話」「女性建築士から見た水廻りの設計の話」「左官職人の話」など、女性部の活動への期待の声を頂く事が出来ました。

私自身、箕原さんの熱い思いをお聞きして、木の家を勧めていく自信がついたと同時に、「やっぱり木の家はいいなあ」と、改めて心から思いました。

今回の住宅セミナーの参加者は29名でした。講師の箕原様、参加された皆様、県担当者様、開催に御協力頂いた建築士会青年部の皆様、女性部の皆様、大変お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。



シリーズ 登録文化財 No.29

「富貴寺」

高田支部 後藤 憲二

四季折々に美しく表情を変えるみほとけの里、国東蓮華山富貴寺(蔭寺)は、六郷満山(ろくごうまんざん)のなかで、満山を統括した西叡山高山寺の末寺の一つ。天台宗の寺院です。寺伝によると、養老二年(718)仁聞(にんもん)菩薩の開基といわれています。

もともこの国東半島一帯は、仏教文化の宝庫と言われ、数々の歴史的建造物や文化財が見られるとともに山岳仏教が栄えた地としてとても神秘的な装いを見せています。

この富貴寺を含め国東半島一帯で盛んだった仏教文化は「六郷満山」と呼ばれています。六郷満山とは豊後国、国東半島一帯に分布する「天台宗」の修験寺院の総称で、六郷とは「安岐」「武蔵」「来縄」「田染」「国東」「伊美」の六つの郷を指すと言われていますが、実際にはこの六郷以外の地にも寺院が見られます。

この六郷満山といわれる寺院は、本山8寺、中山10寺、末寺10寺の合計28のお寺と、さらにその末寺合わせて65寺院で構成されており、日本で最初に「神仏習合」を唱え、境内に「神宮寺」を持っていました。全国の八幡宮の総本宮の宇佐神社との関係が密であったと言われてしています。

昔この地に、高さ970丈(約2,940m)もある榎(かや)の大木があり、その影は数キロを越えにもおよんだそうです。竹田番匠が、この榎の木一本で大堂を造り、仏像を刻んだといひます。その余材で牛車を刻み、それでもまだ余材があったので、刻んだ牛車に乗せて熊野に運んだところ、途中で牛が動かなくなりました。その地に建てたお堂が、真木の大堂であると言ひ伝えられています。

富貴寺は、素朴な佇まいです。車で訪れるとうっかり通り過ぎてしまいそうになります。現在では、名のあるお寺の多くが少なからず観光を意識した装いを感じますが、そんな感じが全くしません。本当に国宝や重文があるお寺なのかと思ってしまう。昔の田舎のお寺がそのまま残っている感じです。



大堂への入り口である、山門の両端に地石をつかった仁王様が入門する人々に睨みをきかしています。



国宝・大堂は西国唯一の阿弥陀堂であり、九州最古の和様木造建築物です。富貴寺大堂は、極楽浄土を再現したといわれる宇治の“平等院鳳凰堂”や奥州平泉の“中尊寺金色堂”と並び日本三大阿弥陀堂の一つとして数えられ、広く藤原文化が地方に波及したことを示す貴重な建築物です。

一見、普通のお堂に見えるこの大堂の建築様式は阿弥陀堂建築として非常に珍しいもので、今に残る歴史的な建造物です。通常、阿弥陀堂の多くは、方三間、方五間の正方形で中央に四点柱を立てて壇上に阿弥陀如来を祭るとい形が多いのですが、富貴寺の大堂は正面三間、側面四間の方形造りとなっています。

このような阿弥陀堂が造られたのには、この時代ならではの時代背景があり、この富貴寺が建てられた平安時代の12世紀前半は、浄土信仰が広く広まった時代であり、お釈迦様の入滅後の世の中を表した正方・像法・末法の3つの時代のうちもっとも怖れられていた天変地異などが起こるとされた末法の時代が始まると囁かれていた時代でした。

そのため、極楽浄土に往生することを願った貴族達は、このような阿弥陀堂を建築し、四種三昧(ししゅぎんまい)の一つである90日間道場内で阿弥陀仏を念じながら、阿弥陀如来の周りを歩き回るとい常行三昧(じょうぎょうざんまい)を行ったとされています。

そんな信仰の中心に位置した本尊阿弥陀如来坐像(重文)が内陣中央に安置され、堂内の壁画(重文)は日本の四大壁画の一つに数えられています。

仏像 本尊は阿弥陀如来坐像で、高さ約85センチの櫃(かや)材寄木造り。螺髪(らほつ)で、二重円光を背負っています。



現在は素木のままですが、もとは華麗な漆箔像であつたらしく、螺髪にそのあとが見られます。伏し目がち、半開きの眼差し、ふくよかな相貌をしており、藤原時代末期の作と推定されています。本堂には阿弥陀三尊像が安置されており、阿弥陀如来坐像は高さ約88センチ観世音菩薩と勢至菩薩はともに立像で約108センチ。藤原時代末期の秀作で、現在は県指定有形文化財になっています。

堂内は、撮影禁止のため今回は写真を載せられません。当地を訪れて見学してください。ただし、雨天時は、文化財保護のため、この富貴寺大堂は、扉を閉ざしたままとなりますので訪れる際はくれぐれも天候に注意してください。

境内には大堂の横に国東塔、笠塔婆、境内へ上がつていく石段の始まりに石殿、板碑、仁王像梵字石などが多数あります。



国東の塔



石殿

大堂を見た後は、石段を下り山門を潜る手前で左に曲がってもらい本堂に立ち寄ってください。

大型バスのツアーで訪れた場合はガイドさんが案内してくれると思いますが、それ以外の方は見忘れる可能性があるのではと老婆心まで。



笠塔婆

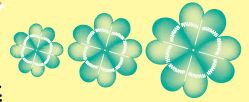


板碑





鮎美ママのハッピーエッセイ



★第3回★

大支部 高山 鮎美

皆様こんにちは。つい先日、年が明けたと思っていたのに、月日が過ぎるのは早いものです。会誌が発行されるのは、一年の折り返し地点が見えている頃でしょうか？時間を大切にしたいとつくづく思う、今日この頃です。

さて今回は、「料理&お菓子作り」「子供達の流行」「主人の趣味」の3本ネタで書き進めたいと思います♪

記憶に残る料理&お菓子作り

今年に入ってまだ数ヶ月ですが、記憶に残る料理が多く、趣味のお菓子作りも頻繁に行っています。私自身は、子供に見せたい、子供と一緒に作りたいという思い、「美味しい」と言ってもらえる喜びが大きいから作るのですが、主人にも大きな変化があったのです。

まずは【料理編】で、『お節料理』です。と言っても、今年はいつもと少し違い、子供達も食べられるようなものを多く取り入れよう・・・と作っていったところ、なんだか運動会のお弁当のようなものになってしまいました(笑)。本来、お節の品には色々という意味があるのは分かっているのですが、高級な食材を買えない・・・という現実もあり、これで我慢です(苦笑)。



そしてもう一つ、いつもと違ったのは出汁巻き卵です。突然の主人の発案で、『どっちが上手で美味しいか対決』が始まりました。主人が卵焼きを作ってくれるのは初めてだったので、私は、味付けする姿に目を丸くし、焼いている時も、見ていてもどかしくてたまりませんでした(笑)。分かりにくいですが、写真の右上の黒っぽいのが主人作で、黄色いのが私作です。長女に味比べをしてもらおうとしましたが、『カニさんウインナー』がお気に入りです、見向きもしてもらえませんでした(苦笑)。勝者はどっちにせよ、家族で楽しい時間を過ごせた事に意義あり！お弁当風お節にも、主人と子供達は満足してくれたのでヨシとしましょう！

と思っていたところ・・・後日、主人の実家で、えびや数の子、ブリなどを頂いたので、新たなお重を作りました。ブリはお刺身とあら煮にし、これこそお正月！お節料理！！といった感じだったのですが、雰囲気は満足して、写真を撮り損ねてしまいました(苦笑)。

次に『雪んこ寿司』です。以前、全国の駅弁ランキングをつける番組で、大分の『雪んこ寿司』が上位入賞したのを見て、食べてみたらとても美味しかったので再現してみました。両親や祖父母、友人にも好評で、極めつけは、食に厳しい主人から「美味しい」の一言を頂き大満足でした。(大葉の上に酢飯→椎茸の甘煮→大根の甘酢漬けを乗せています。)



最後は、見た目はごく普通の夕食ですが・・・これが私にはとても新鮮な夕食で、サラダの材料を主人が切ってくれたり、終始、一緒に台所に立つての夕食作りだったのです。結婚8年目にして、新婚夫婦のような感覚でした。いつものハンバーグはハート型ですが、主人から撮影NGが出たので、今回だけ丸型で・・・って暴露してしまったら、意味ないですかね(笑)。



次は【お菓子編】です。まずは2月14日、バレンタインデーに『チョコバナナキャラメルプリン』を作りました。基本的に義理チョコは渡さないで、主人オンリーです☆



3月16日、主人の誕生日には、主人が好きなイチゴタルトとチョコバナナタルトを作り、この日は、入籍記念日でもあるので、二人でお祝いしました♪



3月24日、早いもので長女の4歳の誕生日です。いつもと違うものを！と思い、カスタードクリーム・チョコ・バナナを挟んだミルクレープを作りました。我が子の成長に感動です☆



この他にも、友人が遊びに来る時や会う時、家を訪問する時には、よくお菓子を作ります。最近作ったものは、黒蜜きな粉プリンやカボスゼリー、バナナマフィンやゆずジャムを使ったパウンドケーキ、大麦若葉の粉末を抹茶代わりにした、抹茶風小豆入りパウンドケーキなど、レシピのない、オリジナルなものが多いのです。お菓子作りをすると心が癒されます。

子供達の最近の流行は面白い！

3月末現在、4歳の長女：倅音と1歳3ヶ月の次女：心音。二人は本当に仲良しで、いつも一緒に遊んでいます。そんな二人の最近の流行は……。



←キーボードで遊び♪

自動演奏に合わせて、二人でジャンジャン弾いて、歌って踊っての大賑わいです。

折り紙？→

心音はくしゃくしゃにするだけです。倅音は、独自の発想で形にします。これは「犬」だそうです。



←心音の頭に注目です！

サッカー選手の真似なのか、頭にゴムを巻いています。邪魔になる程髪はないのに…(苦笑)

二人でお散歩→

しっかり手を握り、お姉ちゃんが妹の歩幅・歩調に合わせて歩く姿は、本当にほのぼのとしていて、心が温かくなります。気候が良くなり、外で遊ばせるのが楽しくなってきました。



主人の趣味の為…どなたかお助けを…(苦笑)

多趣味な主人ですが、一番長く飽きることなく続けているのは、サッカーとバイクで、最近はそのバイクの事をめぐって、幾度となく家族会議が開かれています。内容は、「大型バイクが欲しい」という事で、いつも頑張ってくれている主人の希望を、なんとか叶えてあげたい…と思うものの、生活や子供達の事を思うと、簡単には決められず、購入計画を練っているのです。今挙げられている条件として、愛車デリカを処分して、燃費や経費の安い車にする事。もちろん、現在のバイクも処分が条件なのですが、できれば、どなたかに直接売買出来ないかと思うのです。難しい事ですが、愛着のあるものだけに、誰だか分からない人に買い取られてしまう事が悲しくもあり、金額なども考えると、なかなか思い切れそうにありません。こんな場で呼びかけるのはどうかとも思いますが(苦笑)、どなたか、我が家の愛車達を直接買い取って下さる方、いらっしやいませんか？(笑) 車は「デリカ・スペースギアの白」バイクは「CB400 SF VTEC3の黒」です。



ご興味のある方や連載のご感想などございましたら、yotsuba-de-happy@hotmail.co.jpまで、メールをお送り下さい。

どしどし、お待ち致しております m_ _m



豊後大野市庁舎 建設基本構想

三重支部 後藤 康仁

平成17年3月31日に大野郡7ヶ町村が合併し誕生した豊後大野市では旧三重町役場庁舎を本庁舎として活用してきました。しかし、築36年を経た庁舎は老朽化が進んだ上、多様化かつ高度化した行政ニーズに対応していく事が困難な状況になっていました。



一方、時代の要請としてまちづくりにおいても市民と行政が互いに連携を強化し、それぞれの役割や責任を果たそうとする協働社会の構築が求められています。そのため市庁舎にまちづくりの拠点としての機能が求められるようになってきました。こうした状況の中、豊後大野市庁舎検討委員会が発足し、続いて議会でも庁舎建設に関する調査特別委員会が設置され、これまで様々な議論が交わされました。

その結果、中央公民館（生涯学習機能）や保健センター（健康増進機能）を併せ持つ複合施設としての新庁舎建設が決定し、建築士会三重支部も地元職能団体として市民や行政と共に新庁舎建設にあたって豊後大野市にふさわしい基本理念を定め、必要とする機能を検討し、庁舎建設基本構想としてまとめました。

実際の作業としては今年の1月初めから3月末までの間、毎週金曜の夜に支部事務局に集まり、市民目線で市庁舎に期待される機能や使い勝手などについて議論を交わしてきました。また、この期間、市の担当課とも今後の行政のありかたなどについて協議を行いました。



2月前半から3月初めにかけては、会員有志で先進地視察を重ねました。

まず初めに豊後大野市と同規模の人口を有した広島県庄原市の庁舎に出かけました。竣工後1年経過し、基本構想から竣工までの工程毎の検討事項や実際の使い勝手の感想などを教えて頂きました。



3月に入ってからは大分市のわさだ及び佐賀関支所にも行ってきました。各種機能や規模の検討に得るところがたくさんあった様に感じました。



2月中旬以降は庁舎建設に関する市民座談会を計8ヶ所行い、構想に対して意見を募りました。連日連夜の場合もありましたが、各会場共、様々な要望が上がると共に我々地元支部の参加を歓迎する声も頂きました。

こうした一連の作業を行った結果、基本理念を「シンプルで機能的な市民のための庁舎」とし、これに基づき求められる庁舎像を描き、基本構想としてまとめました。

市民の意見を聞く中で、改めて建築士に対する期待の大きさを感ずることが出来、今後もより研鑽を積み重ねなければならないと感じました。





第10回 住宅セミナー

『日田の木をもっと知ろう』



日田支部 櫻木弘三郎

広く建築の事を知っていただこうと開催している住宅セミナーも今回で10回目。豊かな水と清らかな大地が育んだ木を皆さんはどれくらい知っていますか？『日田の木をもっと知ろう』をテーマに開催されました。一般の方が21名、士会会員が9名の計30名にご参加いただきました。

- 開催日 ● 平成22年3月20日(土)
主催 ● 顔の見える家づくり推進協議会
共催 ● (社)大分県建築士会日田支部
NPO法人日本の杉桧を守る会

【スケジュール】

- 9:00 集合・受付
10:00 原木市場見学：(株)ナンプ木材流通
11:15 製材所見学：(有)安心院製材所
12:30 昼食・休憩
13:30 強度試験見学：林業試験場
15:00 咸宜園教育研究センター見学
16:00 解散

【原木市場見学／(株)ナンプ木材流通】



【製材所見学／(有)安心院製材所】



【強度試験見学(林業試験場)】



【咸宜園教育研究センター見学】



日本三大林業地である日田。そこに住んでいる私達にもまだまだ知らないことがたくさんあります。木材はどこからきて、どのように加工されて、どんな使われ方をしているのか。

今回のセミナーでは一連の流れを楽しく学ぶことができました。ご協力・ご尽力頂いた皆さん、本当にありがとうございました。



研修旅行

「軍艦島と長崎の建築めぐり」

別府支部 岡田 宏基

別府支部では研修旅行を2年おきに一泊旅行・日帰り旅行と交互に行っています。今年は一泊旅行ということで、かねてより皆さんの期待のあった軍艦島見学を中心に、長崎への建築めぐりの旅となりました。

研修行程

● 1日目(1月23日)

別府発→大分道、長崎道経由→長崎歴史文化博物館→長崎県美術館→日本二十六聖人記念聖堂聖フィリッポ教会→長崎市内にて懇親会→長崎市内泊

● 2日目(1月24日)

ホテル発→軍艦島遊覧ツアー→慶華園にてちゃんぽんの昼食→長崎発、長崎道、大分道経由→別府にて解散



長崎奉行所の建物が復元されていて、復元工事の内容も見学できました。

<長崎県美術館>

設計：日本設計+隈研吾

施工：大成建設・梅村組・松島建設特定建設
共同企業体



<長崎歴史文化博物館>

設計：黒川紀章建築都市設計事務所

施工：竹中・親和・古賀特定建設工事共同企業体



大河ドラマ「龍馬伝」の人気を受けて入口ホールでは巨大な坂本龍馬と岩崎弥太郎の像に出迎えられました。



最大高さ15mにもおよぶ御影石製のルーバーが圧巻でした。運河上に設けた橋の回廊にはカフェを設け、屋上庭園からは長崎港が一望できます。

<日本二十六聖人記念聖堂 聖フィリッポ教会>

設計：今井 謙次



豊臣秀吉のキリシタン弾圧の中で長崎で処刑された26人の信者が、ローマ教皇から聖人に列せられたことを記念して建てられた聖堂。処刑地であるここはグルゴダの丘に似ていたと言われるだけあって、たどり着くまでの坂道がきつかった・・・。

懇親会では長崎ならではの料理も楽しみ、街の雰囲気も堪能しました。翌日の軍艦島ツアーに備えて早く寝ないといけないのが辛いところです。



明治、大正、昭和にわたって石炭の産出で日本の近代化を支えましたが、炭鉱閉山後は無人島となり、その後は荒れるにまかせていました。しかし、近年、産業遺産として世界文化遺産登録を目指すなど、注目を浴びる存在となっています。



風化していく建物の様子も良くわかりました。

<軍艦島>

翌日はいよいよ軍艦島ツアーです。実はこの期間、現地の栈橋が工事中で上陸は叶いませんでしたが、船の上から十分にその姿を見ることが出来ました。



船に乗り込むところ。ガイドして下さったのは、高校生のころまで実際に軍艦島に住んでいたという軍艦島を世界遺産にする会会長の坂本さんです。



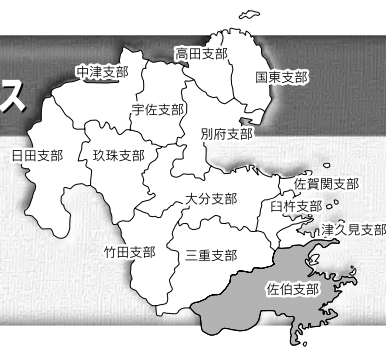
慶華園の特製ちゃんぽん、1,200円なり。ちゃんぽんにビール。青年部長G J！皆さんもお疲れ様でした！

PERSONAL INFLUENCE パーソナルインフルエンス

個人が他人に及ぼす影響力

会員紹介

(掲載については順不同です)



★生年月日 昭和51年12月18日

★勤務先 原田建築

★趣味 ゴルフ

★将来の夢、モットー等

佐伯市で父、従業員3名と建築業を営んでいます。主な仕事内容は新築・リフォーム・内装工事です。自分が建築士会に入会した理由としてはより多くの人と知り合いになれたらと思ったからです。たくさんの人と話し、より多くの考え方や技術、デザインを自分の物にしたいと思います。今後ともご指導を宜しくお願いします。



原田 芳明 (佐伯支部)

★生年月日 昭和24年1月2日

★勤務先 有限会社 旭豊土地開発

★趣味 旅行

★将来の夢、モットー等

平成元年に会社を設立し、早21年を経過しました。不動産業始め、宅地造成、建築、測量、地盤調査と多様に業務を拡げて来ましたが、長引く不況と国の政策にいずれも苦戦を強いられております。

今般、建築士会に入会させて頂き、会員の方々より色々な知識や情報を頂き、又講習会等で勉強させてもらい、私にとって心強く感じております。そして、10年前より地盤調査に於きましては、皆様方より多大なるご支援を頂き厚くお礼申し上げます。

今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしく願いいたします。モットーとしては、【いつも前向き、いつまでも挑戦】を掲げて頑張っています。



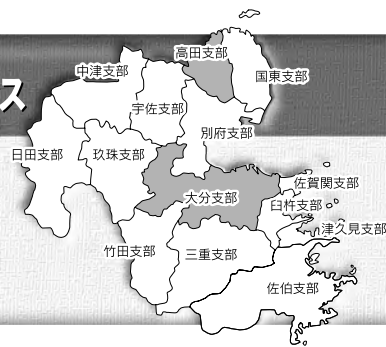
甲斐 正 (佐伯支部)

PERSONAL INFLUENCE パーソナルインフルエンス

個人が他人に及ぼす影響力

会員紹介

(掲載については順不同です)



- ★生年月日 昭和41年2月5日
- ★勤務先 西日本ホーム株式会社
- ★趣味 ゴルフ、読書、旅行
- ★モットー 人間万事塞翁が馬

★将来の夢、モットー等

平成10年に建築士会に入会しました。東京で勤めていた時は、建築士会の存在も知りませんでした。

平成10年に高田支部がサマーセミナーのホスト支部になっていたことから、職場の先輩に手伝ってくれと言われ入会しました。入会からすぐにサマーセミナーの準備に参加し、忙しかったが有意義な時を過ごしました。翌年より、高田支部の青年部長、県青年部委員長、九州ブロック青年協議会役員、連合会青年委員と青年部の様々な活動に参加させて頂き、あっという間に12年間が経った気がします。

県内は元より、県外の会員の方々とも交流が持て何よりの財産です。今後とも士会の活動に積極的に参加していきたいと思っています。



後藤 憲二 (高田支部)

- ★生年月日 昭和59年10月30日
- ★勤務先 大分市役所住宅課
- ★趣味 野球、フットサル、写真、ドライブ

★将来の夢、モットー等

はじめまして。今年度より大分支部の編集の担当をさせて頂くことになりました。社会人として3年目を迎え、徐々に仕事を任せてもらえるようになり仕事にやりがいを感じています。今後は仕事にもがんばりつつ、一級建築士の資格取得に向けても努力していきたいと思っています。よろしくお祈いします。



後藤 靖之 (大分支部)



My Best Book



マイベストブック

【子どものことを子どもに聞く】杉山 亮
宇佐支部 古市 裕里

何度読み返したかわからないほど読んだ本です。すっかりボロボロになって、いつしかカバーも無くなりましたが、まだ手放せない本です。

これは絵本作家である著者が、息子の隆くん（現）に3歳から10歳まで毎年1回インタビューした8年間の記録です。ビデオや写真でなくインタビューで子どもの成長を綴るという発想に惹かれ本を手に取りました。

親子間で行われるインタビューという事で、隆くんの受け答えは日常の延長であり、インタビューからキラキラした子どもの世界が垣間見えます。また、子どもゆえ一生懸命で大真面目で、かつとんちんかんな受け答えがとても面白く何度も笑いました。

しかし、この本はただの子どもの面白発言集ではありません。著者は自分の息子に対して「我が子の事は判っている」、「所詮子ども」など手を抜きません。「小さいながら一人の人間である息子」に、その歳でしか表現できないものを程よく力を抜きながら真摯にインタビューしています。だからこそ、隆くんから生き生きとした言葉が引き出せるのだと思います。

また、子どもが成長するにつれ言葉を獲得する事は、実は想像もつかない変化である事を思い知らされます。著者は子どもが感じた事を言葉で表現できるようになる過程を、お釈迦様が悟りを開き、人々に伝えようとした説法にも匹敵すると書いています。

子どもインタビューは、子どもの内面的成長を記録するにはすばらしい方法だと思います。私もやってみたい、と思いましたが、なかなか出来る事ではありませんでした。著者のような距離感で子どもと向き合うことは簡単そうで難しい事です。大人側の精神的成長が問われます。すでに私の息子は9歳で著者の言う子どもの範囲を超えようとしています。下の子は今2歳です。今度こそ子どもインタビューができるほど、私は精神的に成長できているのでしょうか。考えられます。……。



【手紙】東野 圭吾
日田支部 梶原 宏一

学生の頃から読書は嫌いでした。夏休みの読書感想文は、あとがきで済ましていました。そんな僕が数年前嫁に本を読むことを勧められ読んだ本を紹介します。

あらすじは両親のいない二人きりの兄弟の話。

兄は弟を大学に行かせたい思いで、働くが、思うように稼げない。ある日屋敷に強盗に入るが見つかり、人を犯してしまう。兄は懲役15年。残された弟は『殺人犯の弟』とレッテルを貼られてしまう。初めは自分のために兄がやった事と思う気持ちだが、次第に自分が世間から受ける差別によって気持ちに変化がおこる。

兄は弟の事が気になる。弟の事情など知らず手紙を出す。しかし弟はその手紙を無視する。

夢や希望も絶たれ、絶望の底に落とされ生きる弟が兄を思う気持ちの変化、兄の気持ち、そして弟がおこした行動は……。

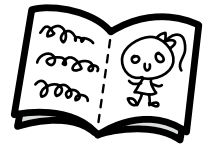
この作品は映画化されているみたいで、レンタルビデオ店にもあります（山田孝幸、玉山鉄二、沢尻エリカ他）主題歌は小田和正。

小説では、ミュージシャンを目指す弟ですが、映画では、お笑い芸人と少し小説とは違う部分はありますが、小説、映画共に涙を誘う作品です。





My Best Book



マイベストブック

【火天の城】山本 兼一

臼杵支部 赤嶺 竜一

昨年春 臼杵支部会員T氏が、「安土城跡にいつききたで。」とのありがたいお話がありまして、その数日後、わさだの映画館シネフレックスの新作映画情報(パンフがいっぱい置いてるところ)に“火天の城”(映画パンフ)がありまして「安土城の映画じゃん」と同じパンフを数枚にぎりしめ、T氏に報告に参りました。「こりゃー映画楽しんじゃな」と実際に安土城跡に行ってきたT氏は「あの大手門から天守跡のきち一階段はすげーで」と映画公開を楽しみにしておりました。

ただ映画公開日まで待つのは・・・と、さっそく書店に求めにまいりました。

信長(劇中では、椎名桔平)より、巨大な安土城築城を命じられた宮番匠 岡部右又衛門(西田敏行)、その一門は、信長の無理難題を形にするため、前代未聞の大プロジェクトに挑み、大工の意地、情熱、創意すべてをのみこんで完成した未曾有の建造物の真相に迫るお話なのです。

原作を読んで、映画(DVD)を観るか、映画を観て、配役の顔をオーバーラップしつつ、原作をよむか、実際安土城跡を観に行くか・・・。

臼杵にも大友宗麟の臼杵城跡があるのになー。映画にならんかなー(大林監督かファンT監督か作らんかなー)・・・。私よりT氏の方が MY BEST BOOK。



映画(パンフ)

【火天】 仏教における天部十二天のうち、南東を司る火の神。火に焼べられた供物や、火葬された死者の魂を天上へと運ぶ、神と人とを繋ぐ神。その智慧は無知を焼き、闇を照らして、迷える者に正しき道を示すという。

【翔ぶが如く】司馬遼太郎

佐賀関支部 渡邊 豊基

あらし・・・264年続いた徳川幕府を倒幕し、明治維新とともに出発した新しい政府は、内外に深刻な問題を抱え、絶えず分裂の危機を孕んでいた。明治六年、長い間くすぶり続けていた不満が爆発した。西郷隆盛が主唱した“征韓論”は、国の存亡を賭けた抗争にまで沸騰してゆく。征韓論から、西南戦争の結末まで新生日本を根底からゆさぶった、激動の時代を描く司馬遼太郎の長篇小説。

所 感・・・近代日本の礎となる明治政府が立ち上がる瞬間に活躍した、西郷隆盛と大久保利通を中心として、それに絡む人物模様が克明に表現されており、明治国家という政治思想的実体に注目して読む姿勢を持たば、実に面白くスリリングな小説です。

日本人が一人一人の集まった集団として動くのではなく、まさに近代的な組織として動き始める組織体制の中で法治国家として、国内はもとより世界で動くありさまに深く感動しました。

しかしながら・・・もし、征韓論が実行されていたら現在の日本はどうなっていたのだろうと考え出したら、夜が寝られなくなってしまいました。



MY WORK

- ★建物名称 とんかつ金の豚
- ★建築場所 宇佐市石田215-2
- ★設計者 岡田建築設計事務所 岡田 宏基
- ★施工者 (有)金田工務店
- ★構造 木造 平屋建て
- ★規模 床面積：253.83㎡
- ★設計趣旨

専門店ならではの非日常的な空間演出と、懐かしさを感じさせる雰囲気の両立を目指した。

外観は古い枕木を板に挽いたものを張り、パントリーのカウンターは「へっつい」風にして、ベンガラ漆喰の磨き仕上げを用いた。

天井から吊り下げられた竹かごの照明は、別府市の竹細工伝統工芸士である岩尾一朗氏によるものである。



- ★建物名称 速見フットサルコート
- NIKAIDO新築工事
- ★建築場所 速見郡日出町大字藤原4627-1
- ★設計者 高野建設一級建築士事務所
太陽工業(株)一級建築士事務所
- ★施工者 (株)佐野土木建設
- ★構造・面積 木造・鉄骨膜構造・合計3324.50㎡
- ★用途等 フットサル場
- ★竣工 平成22年3月
- ★設計趣旨

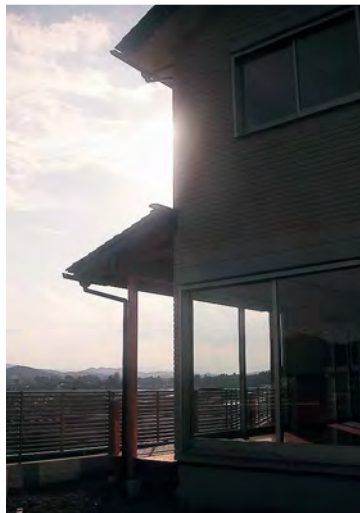
大分県内初の屋根付きフットサル場で、3タイプ4コートの規模の施設です。センターコートはセミプロ仕様のウレタンコートとし、ショートタイプとロングタイプの人工芝コートを設けています。管理棟施設は構造を木造とし、屋根に太陽光発電パネルを設置する事で環境に配慮すると共に、コート屋根は酸化チタン膜とする事で、自浄作用によってメンテナンスを最小限に抑えるようにしました。

特に屋外に設置されたコートは、施主の二階堂酒造(有)より日出町校区の小中学生に無料開放されており、青少年のフットサルを通じた育成の場として提供されています。



MY WORK

- ★建物名称 池島邸
- ★建築場所 臼杵市
- ★設計者 竜一設計工房
- ★施工者 薬師寺建築
- ★構造 木造2階建て
- ★面積 135.38㎡
- ★竣工 平成21年12月



★設計趣旨

臼杵市の、白馬の杜に建つ270°眺望の家であり、東には臼杵市内の夜景、南は鎮南山の木々の緑、北は、白馬溪の紅葉、眼下に臼杵川一年の季節の移り変わりが一目百景である。

今は、鎮南山の山桜が、とてん綺麗である。夏はデッキで、ビールがこれまた、とてんおいしくいただけるのであります。



- ★建物名称 沈墮滝見公園WC
- ★建築場所 豊後大野市大野町矢田滝見公園内
- ★建設主 豊後大野市役所
- ★設計者 (株)後藤建築設計事務所及び
日本文理大学西村研究室
- ★施工者 (株)友岡組
- ★構造・面積 鉄骨及びRC造
- ★用途等 公衆便所
- ★竣工 平成22年3月

★設計趣旨

沈墮の滝は大野川の中流にある昔からの名瀑として知られ、室町時代には雪舟が訪れ鎮田瀑図を描いた事でも有名です。今回、その滝見公園の公衆便所整備計画を日本文理大学の西村研究室と協働でまとめました。学生達も公園を管理する地元の方々、行政及び現場との協議に積極的に参加し自らのスキルアップに繋げようと努力していました。その熱意に関係者も潜在力を引き出されたように感じます。この施設が地域の方々に愛着をもって利用されるだろうと想像しています。



おおいた建物発掘隊

玖珠町編

茅葺屋根民家調査研究

玖珠支部 白地 泰憲

大分県建築士会玖珠支部では、(社)大分県建築士会「おおいた地域貢献、まちづくり活動基金」の助成をいただき玖珠地方に残る茅葺民家の調査研究をしています。

玖珠地方には100年を超える茅葺の民家が数多く残っています。

今回、玖珠郡内の全ての茅葺民家を調査いたしました。その結果751件という大変多くの茅葺民家を確認でき、その住所、氏名、建物写真等、記録に残すことができました。

その記録を基に玖珠郡全域の分布図も作成いたしました。

そして現在、各地域から選ばれた物件に対してより詳細な調査をしています。所有者へのアンケート調査から平面図作成、外観4面の写真や特徴的な部分の撮影、配置図の作成、さす構造や棟札の記録等資料づくりに取り組んでいるところです。



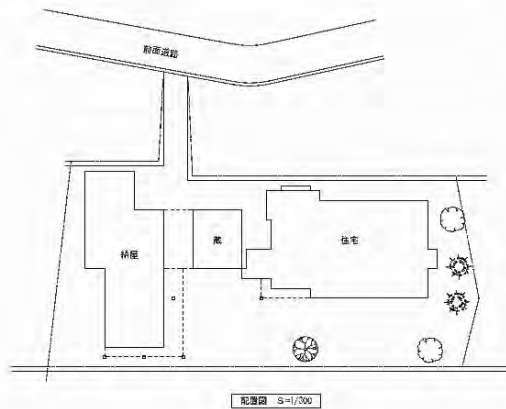
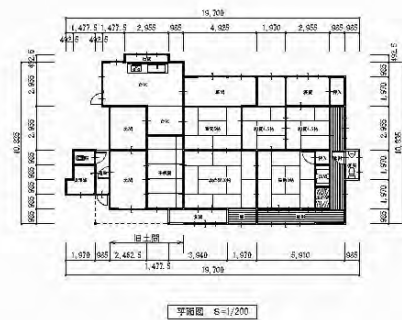
写真上：分布図拡大患良
写真左：分布図玖珠戸畑



玖珠町 白地		
建築年代	明治初期	
用途	住宅	
屋根葺材	茅葺	
詳細	棟 様	285 33m
	間取り	9間取り
	入り口	平入り
	その他	廻り廊下
備 考		

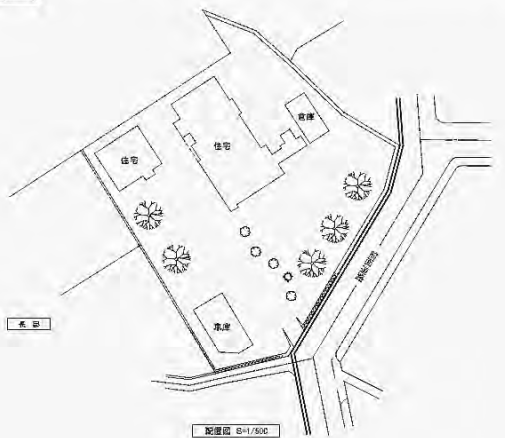
地域により選ばれた茅葺建物の調査結果のまとめ (後藤邸)

坂神町 14邸		
建築年代	江戸末期	
現在の用途	住宅	
屋根材料	杉皮葺き	
形状	規模	167.35㎡
	階数	4階取り
	入り口	平入り
	その他	通り廊下、入り庇縁
備考		

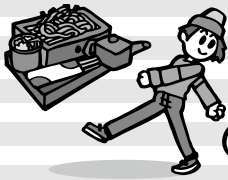


地域により選ばれた茅葺建物の調査結果のまとめ（古野邸）

坂神町 1邸		
建築年代	明治初期	
現在の用途	住宅	
屋根材料	杉皮葺き	
形状	規模	231.95㎡
	階数	4階取り
	入り口	平入り
	その他	
備考		



地域により選ばれた茅葺建物の調査結果のまとめ（長野邸）



ぐるめ探訪



佐伯の おすすめパスタ

佐伯支部 井上 一則

今回ご紹介するのは、昨年の秋(9月)佐伯市長島にオープンしたイタリアンレストラン『trattoria VIVO』。ここはなんと若干25歳というイケメンシェフのお店。地元レストランと別府の老舗ホテルでの修行のあと、思い切って早々の独立をしたそうです。お店は、何処にレストラン?とちょっと見つけ辛い外観。それは既存店舗だったものをほとんどそのまま利用しているため、いたってシンプル。でも片引きのドアを開け、いったん中へ入ると心地良いジャズやカンツォーネのBGMと「いらっしゃいませ〜」という女性の声。その声の主は、開店以来お手伝いされているというシェフのお母様です。とてもアットホーム的なパスタ料理がメインのお店です。



内部はオープンに先立って改装を施した、ダーク系の床板と白系の壁で統一された20席程の広さです。昼はメインのパスタランチセットを出すカフェスタイル。夜はシェフのお父様が厳選している拘りのワインとパスタディナーが味わえます。メインのパスタは季節野菜を取り入れており、ニンニクは少量使用なので苦手な方でもOKです。量的にも男性向きというより女性向きのようです。特に目立った広告は打ってないそうですが、口コミで徐々にお客さんが増えてきているそうです。実は私も家内もシェフのお父様、お母様とは知人友人の仲。とはいえ、パスタ好きの私からでもお勧めの出来るお店です。

【trattoria VIVO】

佐伯市長島町2-4-20 ☎080-5272-5150

別府の 韓国風炉ばた

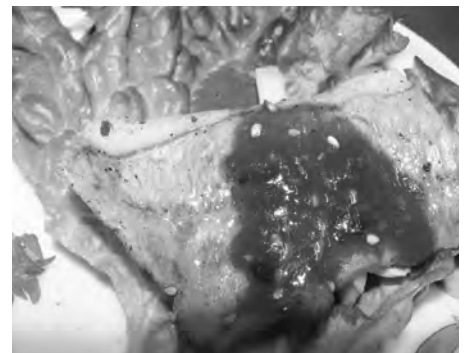
別府支部 須藤 祐未



別府駅前通を海方面へ。やよい銀座街のほうへ曲がりさらに歩いていくと、アーケードがなくなる。そこを左に曲がると食欲のそそられるにおいがしてきて、この店はある。

何を注文したらいいか迷うが、お店の人がおすすめなものを適当に選んでくれた。

蒸し豚、チヂミ、サムギョプサル、ホルモンと豚肉の鍋・・・石鍋が卓上に準備され、お店の方が焼いてくれる。チシ



ャやエゴマの葉を敷き、たまねぎ、にんにくを置きその上にお肉を置いて特性タレやキムチをのせ、つつんで口に一気にほおぼる。美味しい!!堪能したら最後に残った汁でおこげたっぷりのビビンバを作ってくれた。

お腹いっぱいになったことだし、帰りは梅園温泉でひとつぶろ浴びて帰るなんてのもいい♪

【高麗房】

別府市元町5-8 ☎0977-26-0454



事務局だより

【行事報告】

■九州パッション in 宮崎

日 時 平成22年1月30日
場 所 日南市 日南市生涯学習センター
参 加 39名

■建築士定期講習会

日 時 平成22年2月23日
場 所 大分県教育会館多目的ホール
出 席 85名

■第2回女性建築士住宅セミナー

日 時 平成22年3月6日
場 所 大分文化会館 第2小ホール
参 加 29名
内 容 講演会・ワークショップ
講 師 箕原 元氏(大工棟梁)

【会議報告】

■編集作業

日 時 平成22年1月10日
場 所 建築士会事務局
議 題 「建築士おおいた」107号

■編集作業

日 時 平成22年1月17日
場 所 建築士会事務局
出 席 4名
議 題 「建築士おおいた」107号

■第3回事業委員会

日 時 平成22年1月22日
場 所 建築士会事務局
出 席 7名
議 題 1)すべての建築士のための総合研修について
2)その他

■第4回事業委員会

日 時 平成22年2月15日
場 所 大手町会館
出 席 11名
議 題 1)すべての建築士のための総合研修について
2)その他

■第3回総務担当役員会

日 時 平成22年2月17日
場 所 建築士会事務局
出 席 5名
議 題 1)耐震改修審査について
2)定款改正について
3)J I Oの業務について
4)その他

■専攻建築士審査委員会

日 時 平成22年2月18日
場 所 コンパルホール
出 席 7名
議 題 専攻建築士の更新申請の審査

■第8回三役会

日 時 平成22年3月3日
場 所 コンパルホール
出 席 10名
議 題 1)CPD・専攻建築士制度のオープン化について
2)会員証の発行について
3)建築士のための総合研修について
4)定款改正について
5)建築構造技術センターについて
6)その他

※CPD専攻建築士制度特別委員会と合同で開催

■第5回事業委員会

日 時 平成22年3月15日
場 所 大手町会館
出 席 11名
議 題 1)すべての建築士のための総合研修について
2)その他

■第3回編集委員会

日時 平成22年3月27日
場所 建築士会事務局
出席 10名
議題 「建築士おおいた」108号の編集について

■第4回CPD・専攻建築士制度特別委員会

日時 平成22年3月3日
場所 コンパルホール
出席 10名
議題 1) CPD・専攻建築士制度の
オープン化について
2) 会員証の発行について
3) 建築士のための総合研修について
4) 定款改正について
5) 建築構造技術センターについて
6) その他

※三役会と合同で開催

■第5回昇降機特別委員会

日時 平成22年3月4日
場所 建築士会事務局
出席 8名
議題 1) 建築基準法条例改正について
2) 収支について
3) これからの計画について
4) その他

■第6回昇降機特別委員会

日時 平成22年3月23日
場所 建築士会事務局
出席 6名
議題 1) 平成22年度の計画について
2) その他

【建築士会連合会関係】

■第19回まちづくり会議

日時 平成22年1月29日～30日
場所 (社)東京建築士会会議室
出席 椛田委員(まちづくり推進協議会)
議題 事例報告、分科会、全体討論

■全国青年委員長会議

日時 平成22年3月6日～7日
場所 (社)東京建築士会会議室
出席 山村副部長
内容 基調講演、パネルディスカッション

【九州ブロック会関係】

■青年建築士協議会・女性建築士協議会運営委員会

日時 平成22年1月30日
場所 日南市
出席 後藤青年部顧問、岐部青年部会長、
阿南女性部会長、中道女性部副部長
議題 1) パッション in みやざき大会の運営について
2) 「建築士の集い」福岡大会進捗状況について
3) 「建築士の集い」沖縄大会進捗状況について
4) 協議会及びブロック大会の方向性について
5) その他

■会長会議

日時 平成22年2月22日
場所 長崎市
出席 芳山会長
議題 1) 平成21年度事業報告
2) 平成22年度事業計画及び予算(案)
3) 提案に対する質疑・回答
4) 「研究集会」及び「建築士の集い」の
計画について

編集委員会では
みなさんの投稿を待っています。

絵・スケッチ・CG・詩・短歌・俳句・随想なんでも結構です。あなたの知られざる才や技を御披露いただきたいのです。

各支部の編集委員までおとどけください。本部に直接送ってくださってもかまいません。よろしくお願い致します。

長い間お世話になりました。
楽しい経験を得られました。
これから三重支部頑張ります。
ありがとうございました。
Y.G

皆さんにおんがにだごで
ごまご来ました。おがいでまじして。
Ts.A.

5/17 今朝は、
新しい方法で、
多くの新しい企画を
取り入れつつ、新鮮な
気持ちで、有意義な
会議、作業を行うことが
できました。皆様大変お疲れ
様でした。高山等
2年間、お疲れさま
でした。

2年間 領のみなさん御協力
ありがとうございました。
向地
後藤(信明)



お役に立てなくて大変心苦しい
思いです。来年度の経理予定
で、おんがにだごは
大分県にまじ
採りか
い。0

2年間おつかれさまでした。
私は大分引続き編集委員から
これからも宜しくお願いします(笑)

貴重な体験をさせて
頂き、ありがとうございました。
太田
2年間お世話になり
ました。おつかれさま
でした。川野

途中交代からごすか
さんとかみりさんに助かり
楽しく過ごしました
佐伯支部 K.N

広報委員

担当副会長	〈白杵〉	三重野	元 良
委員 長	〈大分〉	宮 崎	隆 博
副委員 長	〈大分〉	中 園	幸 治
委 員	〈大分〉	亀 谷	芳 久
	〈大分〉	都 瑠	淳 一
	〈国東〉	上 野	貢 一
	〈別府〉	河 村	靖 一
	〈白杵〉	板 井	登喜雄
	〈三重〉	岡 部	達 巳
	〈玖珠〉	須 賀	文 広
	〈日田〉	日 高	淳 一
	〈中津〉	中 尾	忠 廣

編集委員

委員 長	〈高田〉	後 藤	憲 二
副委員 長	〈大分〉	岐 部	和 久
	〈宇佐〉	渡 辺	賢 一
	〈白杵〉	赤 嶺	竜 一
委 員	〈国東〉	野 田	忠 博
	〈別府〉	工 藤	圭 介
	〈大分〉	伊 東	幸 子
	〈大分〉	川 野	祥 弘
	〈大分〉	太 田	将 美
	〈大分〉	高 山	鮎 浩
	〈佐賀県〉	藤 澤	正 浩
	〈津久見〉	大 村	正 治
	〈佐伯〉	長 田	孝 堅
	〈佐伯〉	後 藤	康 仁
	〈三重〉	後 藤	勝 吉
	〈竹田〉	志 賀	地 泰
	〈玖珠〉	白 木	弘三郎
	〈日田〉	櫻 村	増 治
	〈中津〉	山 村	増 治

建築士大分 2010.5 No. 108

(非売品)

平成22年 5月 1日 印刷

平成22年 5月 1日 発行

編集/発行所
社団法人

大分県建築士会

〒870-0022

大分市大手町2丁目2-7田原ビル2F

TEL 097-532-6607

FAX 097-532-6635

印刷所/いづみ印刷株式会社 大分市高江西1丁目4323番25号 TEL (097) 535-8655

建築士

おおいた

本・支部名	〒	事務局所在地	TEL
高 田	879-0605	豊後高田市御玉199	0978-24-0418
国 東	873-0503	国東市国東町安国寺718	0978-72-2887
別 府	874-0845	別府市大字鶴見字角田3220-3 別府建築士事務所会館	0977-67-4488
本部・大分	870-0022	大分市大手町2-2-7 田原ビル2F	097-532-6607
佐賀関	879-2201	大分市大字佐賀関3068 高島建設(株)内	097-575-0116
臼 杵	875-0082	臼杵市稲田中尾下1000-1 (有)みえのブロック内	0972-63-6695
津久見	879-2445	津久見市井無田町3-9 津久見建設(株)内	0972-82-5291
佐 伯	876-0813	佐伯市長島町1-3-11	0972-23-6099
三 重	879-7131	豊後大野市三重町市場2区	0974-22-6606
竹 田	878-0026	竹田市大字飛田川1618-6	0974-62-3711
玖 珠	879-4412	玖珠郡玖珠町大字山田291-2 サンホーム(株)内	0973-72-0023
日 田	877-0025	日田市田島1-7-43-1F 102 (有)藤原設計内	0973-24-6022
中 津	871-0024	中津市中央町1-5-24 中津建築会館	0979-24-3597
宇 佐	879-0453	宇佐市上田931-3 宇佐建設会館内	0978-33-3395
本 部	http://www.oita-shikai.or.jp/		
高 田 支 部	http://www2.ocn.ne.jp/~o-takada/		
国 東 支 部	http://www18.ocn.ne.jp/~ksikai/		
別 府 支 部	http://www.beppu-onsen.jp/		
大 分 支 部	http://homepage2.nifty.com/k-shikai-oita/oitasibu/		
佐 賀 関 支 部	http://www.d-b.ne.jp/sekisibu/		
臼 杵 支 部	http://www.bungo.or.jp/usk_shikai/syoukai.htm		
津 久 見 支 部	http://www.bungo.or.jp/t-shikai/		
佐 伯 支 部	http://www.geocities.jp/o_s_kentikusi/		
三 重 支 部	http://www16.plala.or.jp/sok-mie/		
竹 田 支 部	http://ww61.tiki.ne.jp/~kentikusi-ta/index.htm		
玖 珠 支 部	http://homepage3.nifty.com/ken-kusu/		
日 田 支 部	http://www.d-b.ne.jp/ken-hita/index.htm		
中 津 支 部	http://kentikusi-nakatu.net/		
宇 佐 支 部	http://www.d-b.ne.jp/usasikai/		

会員増強にご協力を！

～会員二人で、一人の入会勧誘を～
目標3,000人突破



社団法人 大分県建築士会